

科目区分	専門分野	授業科目	看護学概論Ⅱ
講師名	坂本 美和子	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 前期～後期
<p>目的： 看護の対象を理解し、看護倫理と看護の歴史について講義・演習を通して学ぶ。</p> <p>目標： 1. 看護の対象が自分とは異なる個別の存在であることについて理解する。</p> <p>2. 看護の歴史と看護職のキャリア開発について、グループ活動により調べ、時代背景と看護のあり方の関連性を理解する。</p> <p>3. 医療の中の「看護倫理」について理解し、看護倫理を考えて行動するための指針にできることを目指す。</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	1. 看護の対象①	1) ストレスコーピング、危機理論 ・発達課題 ・危機理論(フィンク、アギュララ等)
2	2	1. 看護の対象②	・その人らしい生活とは何か考える(事例) (課題レポートあり：下記評価方法参照)
3	2	2. 看護の歴史	1) 文明と医療、看護 2) 演習① グループ毎に示されたテーマについて活動する(活動場所については、図書室・情報処理室・教室等状況に合わせて指示する)
4	2	2. 看護の歴史と看護職のキャリア開発	◇演習②
5	2		◇演習③
6	2		◇演習④
7	2		◇演習⑤
8	2		◇演習⑥ 発表・講評準備
9 10	4	2. 看護の歴史と看護職のキャリア開発	◇発表会(演習⑦⑧) 1グループ7分、評価2分
11	2	1. 看護の対象③	・生活者としての対象と家族への教育的 かかわり 演習⑨ *2年生との協同学習 (老年看護方法論Ⅲとのコラボレーション)
12	2	3. 看護倫理①	1) 倫理とは 2) 看護実践と倫理 3) 患者の権利

13	2	3. 看護倫理②	4) 看護者の倫理綱領 日本看護協会
14	2	3. 看護倫理③	5) 看護倫理を考える 演習⑩ ・事例についてグループワークし発表 (成人看護概論とのコラボレーション)
15	2	単位認定試験	筆記試験
<b>講義方法</b>		(講義 10 時間, 演習 18 時間, 試験 2 時間)	
<b>評価方法</b>		① 課題：レポート「自分や家族・知人」の誰かを紹介し、特徴や性格・生活スタイル・発達課題などから、「その人らしさとは何か」「その人らしい生活とはどんな生活か」を考え、その人が入院した時に提供して欲しい看護を考えて、800 前後で記載する。(配点：20 点) ② 演習評価 GW 参加状況および発表への取り組み (配点：20 点) ② 試験 (筆記)：(配点：60 点)	
<b>テキスト</b>		1) 茂野香おる他：系統看護学講座 基礎看護学 1 看護学概論 第 17 版, 医学書院, 2024. 2) 杉田暉道他：：系統別看護学講座 別巻 看護史 第 7 版, 医学書院, 2024. 3) 宮坂道夫他：系統別看護学講座 別巻 看護倫理 第 3 版, 医学書院, 2024.	
<b>備考</b>			